2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社ツガミ　　上場取引所　東
コード番号　　6101　　ＵＲＬ　https://www.tsugami.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）渡部　昇弘
問合せ先責任者　（役職名）上席執行役員　経理担当　（氏名）山口　智弘　　ＴＥＬ　03-3808-1711

半期報告書提出予定日　2026年11月12日　　配当支払開始予定日　2026年11月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	81,207	35.2	25,220	65.8	25,460	70.5	17,327	61.3	12,304	72.2	19,244	55.8
2026年３月期中間期	60,054	20.6	15,208	53.4	14,935	51.5	10,740	58.7	7,145	48.4	12,349	133.5

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	268.23	264.90
2026年３月期中間期	153.40	151.45

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	165,226	119,610	90,118	54.5(72.4)
2026年３月期	154,055	106,477	80,102	52.0(69.1)

(参考)（　）内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	36.00	－	49.00	85.00
2027年３月期	－	61.00			
2027年３月期（予想）			－	61.00	122.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	23.9	48,000	33.0	22,500	34.4	492.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	48,000,000株	2026年３月期	48,000,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,751,287株	2026年３月期	1,412,422株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	45,872,479株	2026年３月期中間期	46,578,550株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.３「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）要約中間連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（セグメント情報） …… 11
（重要な後発事象） …… 12
３．補足説明資料 …… 13
（１）海外売上収益 …… 13
（２）連結販売実績 …… 13

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、市場全体の不透明感は否めないものの、中国およびインド市場をはじめ各拠点において着実に事業を推進した結果、売上収益は81,207百万円（前年同期比35.2%増）、営業利益は25,220百万円（同65.8%増）、親会社の所有者に帰属する中間利益は12,304百万円（同72.2%増）と売上収益、利益面ともに既往最高となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 日本につきましては、売上収益は17,428百万円(前年同期比33.7%増)、セグメント利益は2,371百万円(前年同期比274.8%増)となりました。

② 中国につきましては、売上収益は71,572百万円(同40.2%増)、セグメント利益は21,477百万円(前年同期比55.1%増)となりました。

③ インドにつきましては、売上収益は3,475百万円(同33.2%増)、セグメント利益は165百万円(前年同期比287.9%増)となりました。

④ 韓国につきましては、売上収益は874百万円(同32.8%増)、セグメント利益は10百万円(前年同期比54.1%減)となりました。

⑤ その他につきましては、売上収益は547百万円(同16.2%減)、セグメント利益は５百万円(前年同期は39百万円)となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ11,170百万円増加し、165,226百万円となりました。

これは主に、現金及び現金同等物が6,401百万円、棚卸資産が2,022百万円、その他の金融資産が2,072百万円増加したことによるものです。

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,962百万円減少し、45,616百万円となりました。

これは主に、契約負債が2,408百万円、その他の流動負債が427百万円、繰延税金負債が1,485百万円増加した一方、営業債務及びその他の債務が6,653百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ13,133百万円増加し、119,610百万円となりました。

これは主に、中間利益17,327百万円、その他の包括利益1,917百万円により増加した一方、自己株式の取得1,793百万円、配当金4,610百万円により減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6,401百万円増加し、48,582百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、14,444百万円の増加（前中間連結会計期間は11,282百万円の増加）となりました。

これは主に、税引前中間利益25,460百万円、減価償却費及び償却費1,119百万円、契約負債の増加2,321百万円、補助金の受取1,411百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加1,858百万円、営業債務及びその他の債務の減少6,685百万円、法人所得税の支払7,559百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,749百万円の減少（前中間連結会計期間は1,162百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産及び使用権資産の売却145百万円により資金が増加した一方、定期預金の預入515百万円、有形固定資産の取得1,293百万円、出資金の払込111百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、6,436百万円の減少（前中間連結会計期間は6,625百万円の減少）となりました。

これは主に、自己株式の取得1,794百万円、配当金の支払2,282百万円、非支配持分への配当金の支払2,256百万円により資金が減少したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期の連結業績予想は、第２四半期（中間期）の実績等を踏まえ修正しております。詳細につきましては、本日付け「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、2027年３月期の配当予想につきましては、通期の業績予想を踏まえ、期末配当予想を１株当たり12円増配し61円に、年間配当予想は１株当たり122円に修正しております。

（年間配当予想は2026年５月13日公表の１株当たり98円から24円増配。）

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,180	48,582
営業債権及びその他の債権	50,321	50,106
その他の金融資産	62	502
棚卸資産	32,724	34,747
その他の流動資産	1,206	1,509
流動資産合計	126,496	135,449
非流動資産		
有形固定資産	17,440	17,897
使用権資産	2,816	2,822
無形資産	142	134
退職給付に係る資産	2	―
その他の金融資産	6,182	7,814
繰延税金資産	635	775
その他の非流動資産	341	333
非流動資産合計	27,559	29,777
資産合計	154,055	165,226

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	20,073	13,419
借入金	9,010	9,077
その他の金融負債	206	236
未払法人所得税等	3,794	3,909
引当金	652	713
契約負債	6,407	8,816
その他の流動負債	941	1,369
流動負債合計	41,086	37,542
非流動負債		
その他の金融負債	158	167
退職給付に係る負債	931	935
引当金	5	5
繰延税金負債	4,752	6,238
その他の非流動負債	644	727
非流動負債合計	6,492	8,073
負債合計	47,578	45,616
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	706	810
自己株式	△2,767	△4,513
その他の資本の構成要素	16,412	18,049
利益剰余金	53,405	63,426
親会社の所有者に帰属する持分合計	80,102	90,118
非支配持分	26,374	29,491
資本合計	106,477	119,610
負債及び資本合計	154,055	165,226

（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	60,054	81,207
売上原価	△38,231	△49,706
売上総利益	21,823	31,501
販売費及び一般管理費	△7,085	△7,760
その他の収益	515	1,504
その他の費用	△44	△24
営業利益	15,208	25,220
金融収益	278	381
金融費用	△551	△140
税引前中間利益	14,935	25,460
法人所得税費用	△4,195	△8,133
中間利益	10,740	17,327
中間利益の帰属		
親会社の所有者	7,145	12,304
非支配持分	3,594	5,022
中間利益	10,740	17,327
１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益（円）	153.40	268.23
希薄化後１株当たり中間利益（円）	151.45	264.90

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	10,740	17,327
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	376	1,042
確定給付制度の再測定	－	－
純損益に振り替えられることのない項目合計	376	1,042
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,232	875
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,232	875
その他の包括利益合計	1,608	1,917
中間包括利益	12,349	19,244
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,357	13,962
非支配持分	3,991	5,282
中間包括利益	12,349	19,244

（３）要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2025年４月１日時点の残高	12,345	2,878	△861	6,372	2,339
中間利益					
その他の包括利益				835	376
中間包括利益合計	－	－	－	835	376
自己株式の取得			△1,019		
自己株式の処分		△32	98		
配当金					
非支配持分との資本取引		△831		80	
所有者との取引額合計	－	△863	△920	80	－
2025年９月30日時点の残高	12,345	2,015	△1,782	7,289	2,716

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計		
	確定給付制度の再測定	合計				
2025年４月１日時点の残高	－	8,712	39,822	62,897	21,217	84,114
中間利益		－	7,145	7,145	3,594	10,740
その他の包括利益		1,212		1,212	396	1,608
中間包括利益合計	－	1,212	7,145	8,357	3,991	12,349
自己株式の取得		－		△1,019		△1,019
自己株式の処分		－	4	71		71
配当金		－	△1,516	△1,516	△1,154	△2,671
非支配持分との資本取引		80		△750	△1,369	△2,119
所有者との取引額合計	－	80	△1,512	△3,215	△2,523	△5,739
2025年９月30日時点の残高	－	10,005	45,456	68,039	22,684	90,724

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2026年４月１日時点の残高	12,345	706	△2,767	13,175	3,237
中間利益					
その他の包括利益				615	1,042
中間包括利益合計	－	－	－	615	1,042
自己株式の取得			△1,793		
自己株式の処分		55	47		
配当金					
非支配持分との資本取引		48		△21	
所有者との取引額合計	－	104	△1,746	△21	－
2026年９月30日時点の残高	12,345	810	△4,513	13,769	4,279

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計		
	確定給付制度の再測定	合計				
2026年４月１日時点の残高	－	16,412	53,405	80,102	26,374	106,477
中間利益		－	12,304	12,304	5,022	17,327
その他の包括利益		1,657		1,657	260	1,917
中間包括利益合計	－	1,657	12,304	13,962	5,282	19,244
自己株式の取得		－		△1,793		△1,793
自己株式の処分		－		103		103
配当金		－	△2,282	△2,282	△2,327	△4,610
非支配持分との資本取引		△21		27	161	189
所有者との取引額合計	－	△21	△2,282	△3,945	△2,165	△6,111
2026年９月30日時点の残高	－	18,049	63,426	90,118	29,491	119,610

（４）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	14,935	25,460
減価償却費及び償却費	1,201	1,119
金融収益	△278	△352
金融費用	102	88
固定資産除却損	26	4
固定資産売却損益（△は益）	△12	△108
補助金収入	△315	△1,322
受取保険金	△3	△7
棚卸資産の増減額（△は増加）	57	△1,858
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	2,546	550
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△1,865	△6,685
契約負債の増減額（△は減少）	△1,852	2,321
退職給付に係る資産及び負債の増減額	0	6
引当金の増減額（△は減少）	41	57
その他	553	407
小計	15,137	19,681
利息及び配当金の受取額	265	354
利息の支払額	△102	△88
補助金の受取額	315	1,411
保険金の受取額	3	7
法人所得税の支払額	△4,786	△7,559
法人所得税の還付額	448	638
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,282	14,444
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△51	△515
定期預金の払戻による収入	72	52
有形固定資産の取得による支出	△869	△1,293
無形資産の取得による支出	△20	△25
使用権資産の取得による支出	△294	－
有形固定資産及び使用権資産の売却による収入	21	145
有形固定資産の除却による支出	△14	△0
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
出資金の払込による支出	－	△111
その他	△4	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,162	△1,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△410	99
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△2,388	△60
自己株式の取得による支出	△1,021	△1,794
配当金の支払額	△1,516	△2,282
非支配持分への配当金の支払額	△1,154	△2,256
リース負債の返済による支出	△133	△141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,625	△6,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	372	143
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,866	6,401
現金及び現金同等物の期首残高	27,729	42,180
現金及び現金同等物の中間期末残高	31,596	48,582

（５）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っておりません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

(2) セグメント収益及び業績

子会社との部材有償支給取引額については、セグメント間収益に含めて表示しております。また、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	8,173	48,076	2,589	638	578	60,054	－	60,054
セグメント間収益	4,865	2,968	20	20	74	7,949	△7,949	－
合計	13,039	51,044	2,609	658	652	68,004	△7,949	60,054
セグメント利益	632	13,844	42	23	39	14,583	153	14,737
その他の収益・費用（純額）	－	－	－	－	－	－	－	471
営業利益	－	－	－	－	－	－	－	15,208
金融収益・費用（純額）	－	－	－	－	－	－	－	△273
税引前中間利益	－	－	－	－	－	－	－	14,935

（注）１．セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

２．セグメント利益の調整額153百万円は、未実現利益の調整等であります。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	10,440	66,027	3,455	869	414	81,207	―	81,207
セグメント間収益	6,988	5,544	20	4	132	12,690	△12,690	―
合計	17,428	71,572	3,475	874	547	93,897	△12,690	81,207
セグメント利益	2,371	21,477	165	10	5	24,031	△291	23,740
その他の収益・費用（純額）	―	―	―	―	―	―	―	1,479
営業利益	―	―	―	―	―	―	―	25,220
金融収益・費用（純額）	―	―	―	―	―	―	―	240
税引前中間利益	―	―	―	―	―	―	―	25,460

（注）１．セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。
２．セグメント利益の調整額△291百万円は、未実現利益の調整等であります。

（重要な後発事象）

（自己株式の消却）

当社は、2026年10月20日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり自己株式の消却を行うことを決議し、自己株式の消却を実施いたしました。

(1) 消却した株式の種類　　当社普通株式
(2) 消却した株式の総数　　1,500,000株
（消却前の発行済株式総数に対する割合 3.13%）
(3) 消却日　　2026年10月27日
(4) 消却後の発行済株式総数　46,500,000株

３．補足説明資料

（1）海外売上収益

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中国	47,946	65,731
アジア	5,351	7,872
米国	2,151	1,854
欧州	1,444	1,874
海外売上収益	56,893	77,332
売上収益	60,054	81,207
海外売上収益比率（%）	94.7	95.2

（注）売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

（2）連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	5,923	40,086	2,329	557	475	49,371
研削盤	336	2,527	83	33	－	2,980
マシニングセンタ・転造盤・専用機	512	4,134	71	－	－	4,719
その他	1,401	1,327	104	47	102	2,983
合計	8,173	48,076	2,589	638	578	60,054

（注）主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	7,678	56,315	3,214	813	330	68,353
研削盤	383	2,685	－	－	－	3,069
マシニングセンタ・転造盤・専用機	904	5,268	132	－	－	6,305
その他	1,473	1,757	108	56	83	3,478
合計	10,440	66,027	3,455	869	414	81,207

（注）主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。